

豊川市自動運転社会実装推進事業業務委託に係るプロポーザル提案書提出者評価基準

1 評価項目及び配点について

下記の評価項目及び評価の視点に基づき採点する。

評価項目	評価の視点	配点	指標
(1)業務実績	同種又は類似業務を受託し、経験が豊富であるか	10	過去5年間の同種又は類似業務実績
(2)業務実施体制	当該業務に精通した担当者の配置、人員の確保等、業務の提供体制は十分か	10	担当者の同種又は類似業務実績、業務提供体制
	業務のスケジュール、実施手順、業務フローは妥当か	5	スケジュール、実施手順、業務フロー
(3)業務内容の理解度	業務内容の理解度は十分か	5	業務実施方針の内容
(4)企画提案内容	自動運転に対する理解や利用の促進など、社会受容性の向上に係る提案がなされているか	10	提案の内容
	国の動向を踏まえ、趣旨・目的に即した内容となっているか	5	
	提案内容及び手法に工夫があり、実現性があるものか	10	
	レベル4（無人運転）に向けた先進性や発展性のある提案となっているか	10	
	事業の継続性を高めるための事業経費確保策の提案がなされているか	10	
(5)コスト	積算根拠、コストは妥当か	10	見積書
(6)意欲、説得力、協調性	説明に意欲、説得力があり論理的か、意思疎通が容易かどうか	10	ヒアリング等の内容
(7)個別提案内容	上記以外の提案はどうか	5	提案の内容
合 計		100	

区分	評価	評価係数
A	特に優秀である／高度な能力を有している／十分な実績がある	1.0
B	優れている／十分な能力を有している／実績がある	0.8
C	平均的・普通である／平均的な能力である	0.6
D	物足りない／若干劣る能力である	0.4
E	不安・不満である／能力が劣る	0.2
F	記載なし／実績なし	0.0

2 評価の方法について

(1) 評価点は以下のとおり算出する。

評価点 = 配点 × 評価係数

- (2) ただし、見積金額に関する評価点は、「豊川市自動運転社会実装推進事業業務委託に係るプロポーザル提案書作成要領」の「1 提出物」に記載された見積書の見積額総額で評価する。

提案書提出者の中で最低見積金額を提示した者の評価点を10点とし、他の提案書提出者が提示する評価点は次の計算式で算出する。

最低見積金額 / 他の提案書提出者が提示する見積金額 × 10

(小数第2位未満四捨五入)

- (3) 評価点が最も高い者を受託候補者とするが、複数あったときは、選定委員会の委員長を除く各委員による投票で上位者を決定する。
- (4) 提案書提出者が1者のみの場合で、各選定委員の評価点の平均点が満点の6割を満たすときは、当該提案書提出者を受託候補者として特定する。